

2019年10月7日
株式会社 TrexEdge

果樹の生産工程を樹木1本ごとに見える化して管理するアプリ

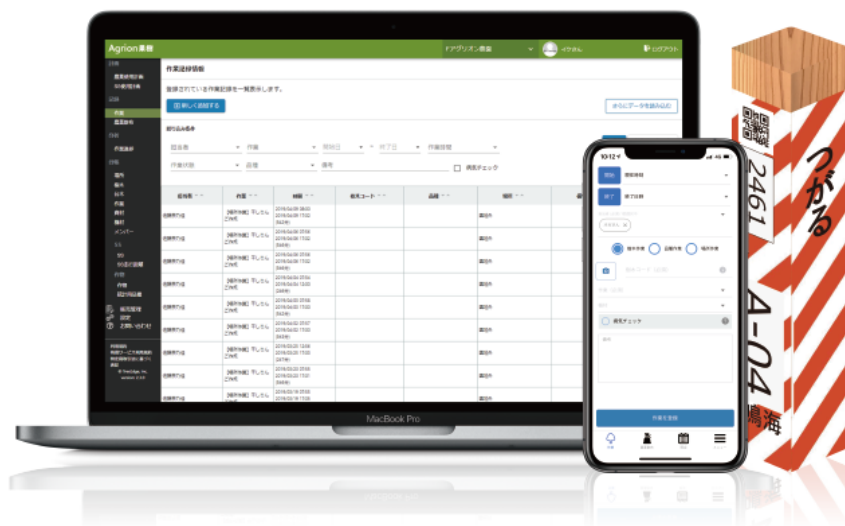
「Agrion果樹」の本格提供を10月から開始

データを活用した作業計画による効率的な農業経営を支援

株式会社TrexEdge（本社：東京都品川区、代表取締役社長：池田 博樹、以下トレックスエッジ）は、もりやま園株式会社（本社：青森県弘前市、代表取締役：森山 聡彦）と共同開発した果樹の生産工程を樹木1本ごとに見える化して管理するアプリ「Agrion果樹」の提供を2019年10月から本格的に開始することをお知らせいたします。

Agrion果樹


農業系のITサービスから販売支援まで手掛けるトレックスエッジは、露地栽培のデータを活用した生産管理と勤怠・労務管理をサポートする「Agrion農業日誌」、伝票作成や注文・販売管理などの事務をサポートする「Agrion販売管理」等のAgrionシリーズの提供により、生産者の効率的な働き方やデータを活用した農業経営を支援しています。



今回、本格リリースする「Agrion果樹」は、樹木1本ごとの剪定、摘果などの作業データを記録し生産工程を可視化することで従業員の作業成果や品種ごとの進捗状況を把握できるようにします。これにより、効率的な作業計画の立案と最適な人員配置が可能になるだけでなく、営業やマーケティングに費やす時間を確保しやすくなり、販路開拓や6次産業化にもつながります。


■「Agrion果樹」の機能

スマートフォンで 生産工程を記録



樹木ごとのQRコードを読み取って
樹木を識別樹木ごとに生産工程を記録

労働生産性の分析 作業進捗の把握



計画を立て、実行得られた結果が計画と
あっているか原因分析することが可能になります

Plan (Web) 台帳管理 計画作成	Do (Web/スマホ) 作業記録	Check (Web/スマホ) 作業分析	Action (Web) 作業履歴
--------------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------

■樹木を識別するQRコードは2種類



**樹木登録カードおよびツリータグは
屋外で使用するため耐水性のシートを利用**

トレックスエッジは今後、生産工程のトレーサビリティを活用して買手と売手をオンラインでつなげる販売先開拓の新しい仕組み「Agrion産直市場」の提供も開始する予定であり、Agrionシリーズのサービスを順次拡充させていきます。

* 10月9日（水）から11日（金）に幕張メッセにて開催される「第4回 国際 6次産業化EXPO」のトレックスエッジブースにて、新プランの出退勤機能をリリースした「Agrion農業日誌」をはじめとするAgrionシリーズのデモンストレーションおよび新サービス「Agrion産直市場」の紹介、ローカル5Gの農業分野での活用例デモンストレーションを行います。

（詳細はこちらをご覧ください <https://www.agri-on.com/agriexpo2019>）

株式会社 TrexEdge 概要

代表取締役社長：池田 博樹

設立：2017年6月8日

URL：<https://www.trexedge.co.jp/>

事業内容：クラウド型農業支援サービス「Agrion」シリーズの提供による生産者の効率的な働き方やデータを活用した販売および経営の支援

本件に関するお問合せ先

株式会社 TrexEdge

E-mail：info@trexedge.co.jp

TEL：03-5740-5766